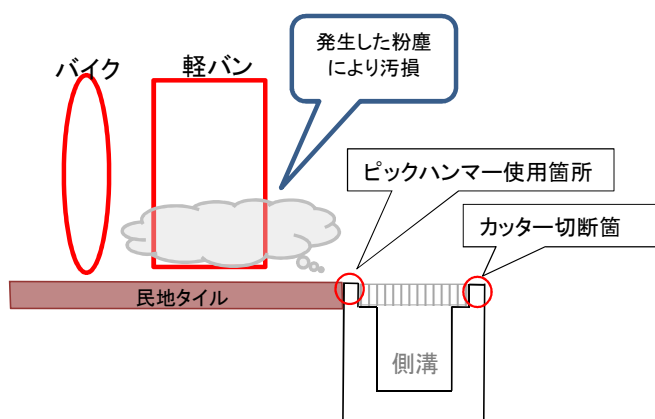


# 公共工事等事故情報

事故分類	物損公衆災害	発生日時	令和 6 年10月18日(金曜日) 12 時 40分			工事関係者区分	元請け
事故区分	その他の物損	性別	—	年齢	—	業種区分	土木
被災程度	車両及び施工箇所近傍の汚損			事故レベル	I	休業見込日数	—
工事概要	側溝の床版化						
事故概要	本件工事は、既存側溝の上部(深度約10cmまで)を撤去しその部分を再築造するもので、受注者は周辺への粉塵の影響に配慮して、特殊なカッターにより側溝上部を撤去していた。しかしながら、現場条件から事故発生箇所の沿道側側壁がカッターで撤去できず、やむをえずピックハンマーを用いて既存側溝の一部を取り壊した際の粉塵で、沿道民地のタイルや外壁及び屋根、並びに駐車中の車輛(バイクと軽バン)を汚損させ苦情に至ったものである。						
事故原因	ピックハンマーによる作業によって粉塵等が発生することが予想できたものと考えられるが、施工箇所近傍の車両等に対し養生を行えていなかった。						
改善策	①ピックハンマー等の粉塵の発生が予想できる作業を行う際には、事前に施工箇所近傍に対して工事及び対策方法の説明を行い汚損防止に努める。						

## 事故状況図



## 改善状況図

